

青年の父

やまもとたきのすけ あしあと たす

山本瀧之助の足跡を訪ねて

【6】はじめての上京

瀧之助の上京が実現したのは、「田舎青年」を新聞に紹介し、はげましの手紙を届けてくれた新聞「日本」の記者、五百木良三の招きによるものであった。上京して眼病の治療を受けることを勧められ、1901年(明治34年)9月下旬に出発、翌年5月29日に帰郷する。東京では、眼病治療をしながら、



瀧之助が勤めた「医海時報」社

医学雑誌「医海時報」社に勤め、ここで出版に関するノウハウを学ぶことになる。また、上京中に多くの

人々と知遇を得るが、陸軍総監、石黒忠恵や今津出身で出版業を営む河本亀之助などは、生涯にわたり、公私にわたり、世話になった人々である。

帰郷した瀧之助をふるさとは暖かく迎え入れ、常石尋常小学校に復職し、8月には、次の仕事の一步を踏み出した。それは、「医海時報」社で経験したことを生かし、瀧之助が執筆、編集する雑誌「沼隈時報」(第4号より「吉備時報」と改題)を発行、その後、10年間続刊することになる。次号に続く

執筆：上田靖士(山本瀧之助研究会会員)



南部こんなんやるDay



南部管内の講座のご案内です。みなさまどうぞご参加ください。

山手コミュニティセンター

951-5679

子どもサロン クリスマスミニコンサート

とき 12月21日(水)10:00~
出演 まま~ずアンサンブルのみなさん
参加費 無料



ジングルベル・あわてんぼうのサンタクロースなどクリスマスソングを演奏してもらいます。アンパンマン体操や手遊びもあるよ。

沼隈図書館だより 987-5630

クリスマスのおはなし会

とき 12月18日(日)14:00~
内容 大型絵本「ぐりとぐらのおきやくさま」
パネルシアター・サンタの折り紙 など



特集展示

一般 「年末年始お役立ち本」
児童 「クリスマス・お正月・干支の本」



「ローズパーティ」作品展

出展作品募集のお知らせ

今年もローズパーティを開き、ばらにちなんだ作品の出展を募集します。手芸品や写真、絵画や彫刻など、なんでも結構です。生花のない季節、ばらをお愛でるひと時にご参加ください。

とき 2月12日(日)10:00~
ところ 沼隈図書館 市民ギャラリー

問い合わせ 申込み 980-7713

ボノさんのささやき

第2次世界大戦による人権侵害に対する反省から、1948年(昭和23年)国連総会で、「世界人権宣言」が採択され、今年で63年になります。

自分自身をかけがえのない大切な存在と思える人は、他の人のことも受け止めやすくなるといわれています。「自分と同様に、他の人も大切な存在」これは、すべての人の尊厳を認める基本ではないでしょうか。

他の人のことを思いやることで、様々な人権問題に気づき、他の人の人権を大切にすることができます。そして、それは自分の人権を守ることに繋がっているのです。



視覚障がい等の理由がある人のために、営利目的を除き「録音」「点字」「拡大」などを認めます。